
【NITEケミマガ】NITE化学物質管理関連情報 第49号

2011/06/22配信

本メールマガジン【NITEケミマガ】（NITE化学物質管理関連情報）は、化学物質管理に関連するサイトの新着情報、報道発表情報等を配信するサービスです。

原則として、毎週水曜日に配信いたします。

なお、本メールマガジンは平成23年度独立行政法人製品評価技術基盤機構委託業務として、みずほ情報総研株式会社に記事作成を委託しております。

ご連絡先： chem-manage@nite.go.jp

----- 6/15～6/22までの更新情報 -----

●お知らせ

【2011/05/13】

- ・「NITE化学物質管理センター成果発表会2011」を開催します。

→ <http://www.safe.nite.go.jp/seika2011/seika2011-01.html>

下記の日程で標記発表会を開催します。ぜひともご参加ください。

《大阪会場》

[日時] 2011年7月22日(金) 11時00分～16時50分 (受付開始10時30分)

[会場] ドーンセンター (大阪府中央区大手前1-3-49)

※入場は無料、定員は先着500名です。申込締切は、7月15日(金)です。

なお、東京会場は終了いたしました。

●製品評価技術基盤機構(NITE)

【2011/06/16】

- ・欧州化学品庁との協力文書(Statement of Intent)に署名しました。

→ http://www.safe.nite.go.jp/kanren/pdf/echa_statement_of_intent.pdf

日本の化学物質管理の関係政府機関(経済産業省、厚生労働省、環境省、NITE)と欧州化学品庁(European Chemicals Agency: ECHA)との協力関係を推進するために、協力文書(Statement of Intent)に署名をしました。

具体的な協力項目には、

- (1)化学物質管理制度に関する情報交換
- (2)構造活性相関(QSAR)の技術協力
- (3)リスク評価手法に関する情報交換及びデータの共有

などが含まれます。

【2011/06/17】

・6月1日に公開した「GHS分類結果」について誤りを修正しました。

→ http://www.safe.nite.go.jp/ghs/pdf/ghs_owabi_110617.pdf

・GHS分類物質一覧

→ <http://www.safe.nite.go.jp/ghs/list.html>

6月1日に公表した約370物質に関するGHS分類情報について、内容に誤りが見つかったため、これら分類情報を掲載しております「GHS分類物質一覧」を一旦閉鎖させていただきましたが修正が完了しましたので、再度、「GHS分類物質一覧」を公開いたします。2011年6月1日(水)～6月17日(金)の期間に当該情報をご利用になられた場合は、必ず上記一覧表をご確認戴きますようよろしくお願い申し上げます。

●首相官邸

【2011/06/17】

・閣議案件：

水質汚濁防止法の一部を改正する法律

・首相官邸

→ <http://www.kantei.go.jp/jp/kakugi/2011/kakugi-2011061701.html>

6月17日に、標記法律の交付が閣議決定された。

●経済産業省

【2011/06/14】

・化審法一般化学物質等(製造)輸入数量等実績届出システムのバージョンアップ版をリリースしました。

→ http://www.meti.go.jp/policy/chemical_management/kasinhou/b.html

・バージョンアップ用ファイル

→ http://www.meti.go.jp/policy/chemical_management/kasinhou/versionup2.zip

・セットアップインストールバージョン

→ http://www.meti.go.jp/policy/chemical_management/kasinhou/kashinhou_setup.zip

・ZIPインストールバージョン

→ http://www.meti.go.jp/policy/chemical_management/kasinhou/kashinhou.zip

事業者情報の設定時の不具合、届出書テスト印刷時の不具合、優先・監視化学物質で同一県の複数事業所で製造している場合の入力の不具合、CD起動時のバージョンチェックの不具合に関する対応が行われた。

●厚生労働省

【2011/06/15】

・「第2回 職場におけるリスクに基づく合理的な化学物質管理の促進のための検討会」の開催について

→ <http://www.mhlw.go.jp/stf/shingi/2r9852000001fmhb.html>

6月22日に標記会合が開催される。議題は、

(1)局所排気装置等以外の発散抑制方法を導入するための要件

(2)作業環境測定の評価結果の労働者への周知方法

など。

【2011/06/15】

・薬事・食品衛生審議会食品衛生分科会農薬・動物用医薬品部会の開催について

→ <http://www.mhlw.go.jp/stf/shingi/2r9852000001fj5w.html>

6月29日に標記会合が開催される。議題は、食品中の残留農薬等に係る基準の設定について、など。

【2011/06/16】

・第1回化学物質のリスク評価に係る企画検討会の開催について

→ <http://www.mhlw.go.jp/stf/shingi/2r9852000001fqzk.html>

6月29日に標記会合が開催される。議題は、

(1)リスク評価対象物質・案件の選定について

(2)今年度のリスクコミュニケーションの開催予定について

など。

【2011/06/16】

・平成22年度第3回化学物質のリスク評価検討会 配布資料

→ <http://www.mhlw.go.jp/stf/shingi/2r9852000001fs46.html>

6月15日に開催された標記会合の配布資料が掲載された。議題は、平成22

年度リスク評価対象物質(4-ビニル-1-シクロヘキセン、インジウム及びその化合物、エチルベンゼン、オルト-ニトロアニソール、カテコール、酸化チタン、ニトロメタン、コバルト及びその化合物、酢酸ビニル)のリスク評価について、など。

●環境省

【2011/06/17】

・環境研究総合推進費による平成23年度新規研究課題の採択決定について
(お知らせ)

→ <http://www.env.go.jp/press/press.php?serial=13895>

標記の結果が公表された。化学物質評価・管理に関する研究課題も複数採択されている。

【2011/06/20】

・中央環境審議会土壌農薬部会農薬小委員会(第26回)の開催について(お知らせ)

→ <http://www.env.go.jp/press/press.php?serial=13902>

7月4日(月)に標記会合が開催される。議題は、

(1)水産動植物の被害防止に係る農薬登録保留基準として環境大臣の定める基準の設定について

(2)水質汚濁に係る農薬登録保留基準として環境大臣の定める基準の設定について

など。

●総務省消防庁

【2011/06/20】

・「火災危険性を有するおそれのある物質等に関する調査検討会」の発足

→ http://www.fdma.go.jp/neuter/topics/houdou/2306/230620_1houdou/01_houdoushiryou.pdf

現行の消防法において、危険物に該当しない物質で火災危険性を有すると考えられる物質や、火災予防又は消火活動に重大な支障を生ずるおそれのある物質について調査検討するため、「火災危険性を有するおそれのある物質等に関する調査検討会」を発足したことが公表された。

●内閣府食品安全委員会

【2011/06/14】

- ・食品安全委員会新開発食品専門調査会(第77回)の開催について

→ http://www.fsc.go.jp/osirase/sinkaihatu_annai77.html

6月22日に標記会合が開催される。議題は、食品中のトランス脂肪酸に係る食品健康影響評価について、など。

【2011/06/18】

- ・「食品安全委員会(第386回)の会合結果」を掲載

→ <http://www.fsc.go.jp/fsciis/meetingMaterial/show/kai20110616sfc>

6月16日に開催された標記会合の配布資料が掲載された。議題は、

(1)食品安全基本法第24条に基づく委員会の意見の聴取に関するリスク管理機関からの説明について

- ・農薬12品目(エスプロカルブ、クロチアニジン、チアメトキサム、ノバルロン、フェリムゾンフルオピラム、プロスルホカルブ、プロピコナゾール、ペンチオピラド、イソキサチオン、イソウロン、フェナリモル)

(2)食品安全基本法第24条に基づく委員会の意見について

- ・農薬(ビフェントリン、クロラントラニリプロール、トリフロキシストロビン、MCPA)に係る食品健康影響評価について

など。

●国立医薬品食品衛生研究所

【2011/06/15】

- ・食品安全情報(化学物質) No. 12 (2011. 06. 15)

→ <http://www.nihs.go.jp/hse/food-info/foodinfonews/2011/foodinfo201112c.pdf>

標記資料が掲載された。食品の安全性に関する国際機関や各国公的機関等の最新情報が紹介されている。

●総合科学技術会議

【2011/06/14】

- ・第4期科学技術基本計画のための答申「科学技術に関する基本政策について」見直し案に関するご意見募集を開始しました。

→ <http://www8.cao.go.jp/cstp/pubcomme/index.html>

6月14日から6月26日までの間、標記の意見募集が行われる。化学物質に関する記述としては、「人の健康保護や生態系の保全に向けて、大気、水、土壌における環境汚染物質の有害性やリスクの評価、その管理及び対策に関する研究を推進する」とある。

●欧州化学品庁 (ECHA)

【2011/06/14】

・ News Alert: ECHA ensures that EUGACHEM closes its database

→ http://echa.europa.eu/news/na/201106/na_11_25_eugachem_20110614_en.asp

ECHAは、REACH-ITの著作権を保護するため、Eugachemが保有するデータベースによるサービスを取りやめたことを発表した。

【2011/06/14】

・ Public consultation of harmonised classification and labelling of five substances

→ http://echa.europa.eu/consultations/harmonised_cl_en.asp

ECHAは、CLP物質の分類表示の調和化提案に関するパブリックコンサルテーションを開始した。対象物質は、シモキサニル及び2-クロロエチルホスホン酸で、コメント提出期限は7月29日。

【2011/06/15】

・ News Alert: RAC adopts ten scientific opinions

→ http://echa.europa.eu/news/na/201106/na_11_27_rac_adopts_ten_scientific_opinions_en.asp

ECHAのリスクアセスメント専門委員会 (RAC) は、CLP物質の分類・表示の調和化について8物質に関する意見を、また、水銀の放出制限について2物質に関する意見をそれぞれ受け入れたことを公表した。

・ CLP規則 (8物質): Three types of white spirit、クロロホルム、ビフェントリン、Reaction mass of 2,4,4-trimethylpent-1-ene and 2,4,4-trimethylpent-2-ene、Aluminium-magnesium-zinc-carbonate-hydroxide、Indoxacarb and indoxacarb (enantiomeric reaction mass 75:25 S:R)、フルフェノクススロン、酢酸ビニル

・ 規制 (2物質): 計測機器中の水銀、フェニル水銀化合物

【2011/06/15】

• News Alert: Public consultation on inclusion of substances in the Authorisation List

→

http://echa.europa.eu/news/na/201106/na_11_26_public_cons_inclusion_of_susb_in_auth_list_en.asp

ECHAは、REACH規則の認可対象物質リスト(附属書XIV)の候補リストへの新たな13物質(二クロム酸アンモニウム、(テトラオキシドクロム酸)二水素、三酸化クロム、二塩化コバルト(II)、炭酸コバルト(II)、コバルト(II)=ジアセタート、ビス(硝酸)コバルト(II)、硫酸コバルト(II)、クロム酸カリウム、二クロム酸カリウム、クロム酸ナトリウム、二クロム酸ナトリウム二水和物、トリクロロエチレン)の収載に関するパブリックコンサルテーションを開始した。コメント提出期限は9月14日。

【2011/06/16】

• ECHA calls for information to avoid unnecessary animal testing

→

http://echa.europa.eu/consultations/test_proposals/test_prop_cons_en.asp?consultations_status=current

ECHAは、不必要な動物試験を回避するため、クロロ酢酸ナトリウム等の28物質に関する情報を要請した。提出期限は8月1日。

【2011/06/17】

• News Alert: Second public consultation on restricting five phenylmercury compounds and mercury in measuring devices

→

http://echa.europa.eu/news/na/201106/na_11_28_public_consultation_phenylmercury_mercury_en.asp

ECHAは、5つのフェニル水銀化合物(フェニル酢酸水銀、フェニル水銀(II)プロピオナート、2-エチルヘキサン酸フェニル水銀、Phenylmercuric octanoate、Phenylmercury neodecanoate)及び計測機器中の水銀の制限(Restriction)に関する第2次パブリックコンサルテーションを開始した。コメント提出期限は8月16日まで。

【2011/06/17】

• Press Release: Committee for Socio-economic Analysis adopts its first opinion and agrees on two draft opinions on restriction proposals

under REACH

→ http://echa.europa.eu/news/pr/201106/pr_11_14_seac_20110617_en.asp

ECHAの社会経済分析委員会(SEAC)は製品中のフマル酸ジメチル(DMFu)の制限(Restriction)に関する意見を受け入れた。また、計測機器中の水銀及びフェニル水銀化合物の制限(Restriction)に関する意見の草案に合意した。

【2011/06/20】

・ Press Release: ECHA updates the REACH Candidate List

→ http://echa.europa.eu/news/pr/201106/pr_11_15_svhc_candidate_list_en.asp

ECHAは、SVHC(高懸念物質)として7物質をCandidate Listに収載したことを公表した。対象物質は、酢酸2-エトキシエチル、クロム酸ストロンチウム、1,2-ベンゼンジカルボン酸(DHNUP)、無水ヒドラジン、1-メチル-2-ピロリドン、1,2,3-トリクロロプロパン、1,2-ベンゼンジカルボン酸(DIHP)。また、塩化コバルトのSVHC提案根拠に生殖発生毒性が追加された。

【2011/06/20】

・ Press Release: ECHA and Japanese government institutions start working together

→ http://echa.europa.eu/news/pr/201106/pr_11_16_soi_japan_20110620_en.asp

・ 主旨書

→ http://echa.europa.eu/doc/ECHADocuments/soi_echa_japan_20110620.pdf

ECHAは、日本(経済産業省、厚生労働省、環境省、製品評価技術基盤機構(NITE))と化学物質管理について連携することを公表した。

● US EPA

【2011/06/15】

・ EPA Improves Access to Information on Hundreds of Chemicals / Searchable databases on chemical toxicity and exposure data now available

→

<http://yosemite.epa.gov/opa/admpress.nsf/48f0fa7dd51f9e9885257359003f5342/f7b2e8162ff521b4852578b0005c7edb!OpenDocument>

・ 毒性予想データベース (ToxCastDB)

→ <http://actor.epa.gov/actor/faces/ToxCastDB/Home.jsp>
・化学物質暴露データベース (ExpoCastDB)
→ <http://actor.epa.gov/actor/faces/ExpoCastDB/Home.jsp>
・総合計算毒性学リソース (ACToR)
→ <http://actor.epa.gov>

米国EPAは、毒性予想データベース (ToxCastDB) 及び化学物質暴露データベース (ExpoCastDB) へのアクセスを、総合計算毒性学リソース (ACToR) を通じて利用可能にした。これにより、500以上の公的機関のデータから、50万物質以上のデータを検索可能にした。

●化学物質国際対応ネットワーク

【2011/06/14】

・メルマガ34号をバックナンバーに掲載しました。
→ http://www.chemical-net.info/mag/mag_bn34.html

今号では、「成形品中の物質に対する要件」に関するガイダンス、中国の環境関連動向などが紹介されている。

【2011/06/14】

・コラム第7回を掲載しました。
→ http://www.chemical-net.info/column_kizuki.html

今回は、「化学製品の物質情報の開示」について取り上げられている。

●EICネット

【2011/06/16】

・EU、国別排出上限指令 (NEC指令) における加盟国遵守状況に関する年次報告書を公表
→ <http://www.eic.or.jp/news/?act=view&serial=25229&oversea=1>

欧州環境庁は、国別排出上限指令 (NEC指令) で定められている4つの大気汚染物質 (二酸化硫黄、窒素酸化物、非メタン揮発性有機化合物、アンモニア) の排出上限値について加盟国27ヶ国の遵守状況に関する年次報告書を公表した。

【NITEケミマガ】をご利用いただきまして、ありがとうございます。

- 【NITEケミマガ】のバックナンバーは、下記HPをご覧ください。

→ <http://www.safe.nite.go.jp/shiryo/chemimaga.html>

- 配信停止をご希望の方は、以下のURLをクリックして下さい。

→ http://www.safe.nite.go.jp/mailmagazine/chemmail_del.html

- 配信先e-mailアドレスの変更をご希望の方は、以下のURLをクリックして
配信停止手続きをしていただき、新たに配信登録をお願いします。

配信停止→ http://www.safe.nite.go.jp/mailmagazine/chemmail_del.html

配信登録→ http://www.safe.nite.go.jp/mailmagazine/chemmail_01.html

- ご意見・ご感想・ご要望等は、以下のメールアドレスまでご連絡ください。

chem-manage@nite.go.jp

- ・ 【NITEケミマガ】の転送、複写は、読者の組織内に対し全文の転送、複写をする
場合に限り、自由に行って頂いて構いません。

- ・ 組織外への公表・転送、商用利用等につきましては、以下のメールアドレスまで
お問い合わせください。

→ chem-manage@nite.go.jp

- ・ 発行元：独立行政法人製品評価技術基盤機構 化学物質管理センター
- ・ 記事作成元：みずほ情報総研(株) 環境・資源エネルギー部 環境リスクチーム